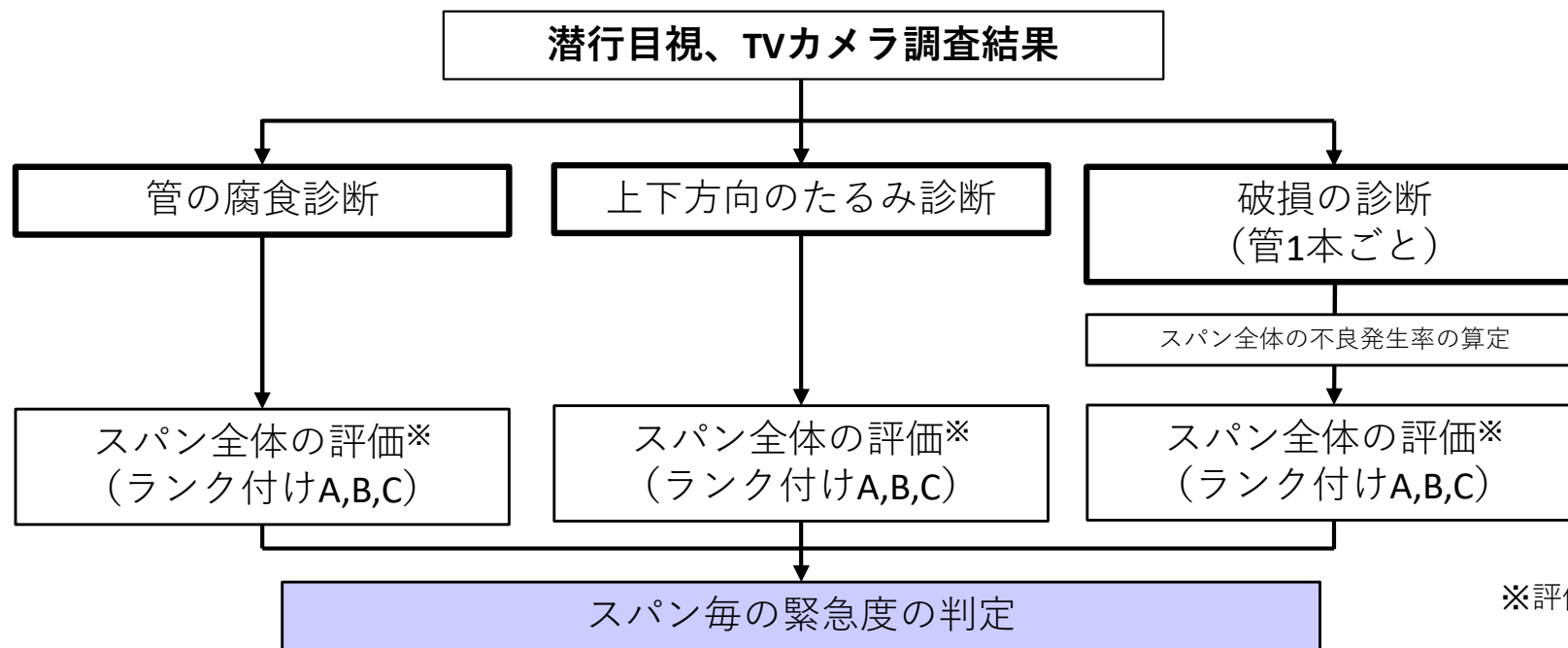


潜行目視・テレビカメラ調査における緊急度の判定基準

別図 2



※評価基準は別図3を参照

区分	対応内容	現行の基準	全国特別重点調査の基準
I	速やかな対策を実施	ランクAが2項目以上	ランクAが1項目以上
II	応急措置を実施した上で、5年以内に対策を実施	ランクAが1項目もしくは ランクBが2項目以上	ランクBが1項目以上

出典：ストックマネジメント手法を踏まえた下水道長寿命化計画策定に関する手引き（案）（平成25年9月 国土交通省）を基に全国特別重点調査用を作成

腐食、たるみ、破損の評価基準

スパン全体で評価	項目		ランク		A	B	C
	管の腐食				鉄筋露出状態	骨材露出状態	表面が荒れた状態
上下方向のたるみ	管きよ内径 1650mm以上 3000mm以下			内径の1/4以上	内径の1/8以上	内径の1/8未満	

管一本ごとに評価	項目		ランク		a	b	c
	管の欠落及び軸方向クラック	鉄筋 コンクリート管等	欠落		軸方向のクラックで幅5mm以上	軸方向のクラックで幅2mm以上	軸方向のクラックで幅2mm未満
軸方向のクラックで幅5mm以上							
管の円周方向クラック			円周方向のクラックで幅5mm以上		円周方向のクラックで幅2mm以上	円周方向のクラックで幅2mm未満	
管の継手ズレ			脱却	70mm以上	70mm未満		
浸入水				噴き出ている	流れている	にじんでいる	
取付管の突出し				本管内径の1/2以上	本管内径の1/10以上	本管内径の1/10未満	
樹木根侵入				内径の1/2以上閉塞	内径の1/2未満閉塞	—	

ランク (スパン全体での評価)	評価の基準 (不良発生率)
A	「aランク20%以上」もしくは「aランク+bランク40%以上」
B	「aランク20%未満」もしくは「aランク+bランク40%未満」 もしくは「aランク+bランク+cランク60%以上」
C	「aランク、bランクがなく、cランク60%未満」

出典：ストックマネジメント手法を踏まえた下水道長寿命化計画策定に関する手引き（案）（平成25年9月 国土交通省）を基に全国特別重点調査用を作成